



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年11月12日

上場会社名 長野計器株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7715 URL <http://www.naganokeiki.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 正継
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理部担当 (氏名) 角龍 徳夫 TEL 03-3776-5333
 四半期報告書提出予定日 2019年11月13日 配当支払開始予定日 2019年11月29日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

百万円未満切捨て

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	23,731	△11.1	513	△71.3	468	△73.8	232	△82.4
2019年3月期第2四半期	26,683	10.1	1,786	26.9	1,790	19.7	1,321	55.5

（注）包括利益 2020年3月期第2四半期 173百万円（△83.5%） 2019年3月期第2四半期 1,051百万円（△39.3%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	11.99	—
2019年3月期第2四半期	68.15	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第2四半期	46,801	23,887	49.5
2019年3月期	46,241	24,028	50.5

（参考）自己資本 2020年3月期第2四半期 23,182百万円 2019年3月期 23,332百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	11.00	—	11.00	22.00
2020年3月期	—	11.00	—	—	—
2020年3月期（予想）	—	—	—	11.00	22.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,150	△5.6	2,360	△19.5	2,280	△20.3	1,550	△18.5	79.76

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	19,432,984株	2019年3月期	19,432,984株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	185,859株	2019年3月期	45,778株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	19,380,015株	2019年3月期2Q	19,387,427株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期における世界経済は、堅調な個人消費及び雇用・所得情勢を背景に緩やかな回復が続いているものの、米中貿易摩擦及び英国のEU離脱問題などの動向について不確実性の懸念が高まっております。米国においては、良好な雇用環境が個人消費を下支えしているものの、設備投資は伸び悩み、製造業の景況感には弱さが見られ、欧州においても製造業の低迷が続き、回復に時間を要する見込みとなっております。中国においては、米中貿易摩擦の影響を受けて輸出の減少がみられ、景気は減速傾向となっております。

わが国経済においては、個人消費は堅調であり、非製造業は好調であるものの、製造業の生産活動は足踏みがみられ、不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当社グループでは、前期において好調であった産業機械業界向、プロセス業界向、FA空圧機器業界向、空調業界向、半導体業界向の圧力計及び圧力センサの需要が減少し、自動車業界を主要取引先としているダイカスト製品の需要も減少いたしました。また、米国においても同様に、前期において好調であった産業機械業界向、プロセス業界向の売上が減少いたしました。これにより売上高は237億31百万円（前年同期比11.1%減）となりました。損益面につきましては、売上高減少の影響により営業利益は5億13百万円（前年同期比71.3%減）、経常利益は4億68百万円（前年同期比73.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、2億32百万円（前年同期比82.4%減）となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

圧力計事業

圧力計事業では、国内においては空調管材業界向の売上が増加したものの、産業機械業界向、プロセス業界向、FA空圧機器業界向、半導体業界向の売上が減少いたしました。米国子会社においても産業機械業界向、プロセス業界向の売上が減少いたしました。

この結果、圧力計事業の売上高は112億51百万円（前年同期比5.8%減）となりました。

圧力センサ事業

圧力センサ事業では、国内においては産業機械業界向、空調業界向、半導体業界向の売上が減少し、量産品である建設機械用圧力センサ、自動車搭載用圧力センサの売上也減少いたしました。米国子会社においても産業機械業界向、プロセス業界向の売上が減少いたしました。

この結果、圧力センサ事業の売上高は68億11百万円（前年同期比21.0%減）となりました。

計測制御機器事業

計測制御機器事業では、自動車・電子部品関連業界向のエアリークテスターは増加したものの、医療用機器及び工場生産自動化設備用の空気圧機器の売上は減少いたしました。

この結果、計測制御機器事業の売上高は24億3百万円（前年同期比13.1%減）となりました。

ダイカスト事業

ダイカスト事業では、自動車業界を主要取引先としているダイカスト製品の売上が減少いたしました。

この結果、ダイカスト事業の売上高は20億65百万円（前年同期比6.2%減）となりました。

その他事業

その他事業では、自動車用電装品の売上が増加いたしました。

この結果、その他事業の売上高は11億98百万円（前年同期比4.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は468億1百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億59百万円増加いたしました。主な要因は、たな卸資産及び受取手形及び売掛金が増加したことによります。

負債は229億13百万円となり、前連結会計年度末に比べ7億円増加いたしました。主な要因は、長期借入金が5億47百万円、短期借入金が3億5百万円増加したことによります。

また、純資産は238億87百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億40百万円減少いたしました。主な要因は、その他有価証券評価差額金が1億11百万円増加し、為替換算調整勘定が2億26百万円減少したことによります。この結果、自己資本比率は49.5%となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、46億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ59百万円の増加となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果、得られた資金は13億36百万円（前年同四半期は3億8百万円の収入）となりました。

資金増加の要因は、減価償却費6億47百万円及び売上債権の減少額6億46百万円により資金が増加したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果、使用した資金は18億31百万円（前年同四半期は6億93百万円の支出）となりました。

これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出12億84百万円及び生産設備等の有形固定資産の取得による支出5億80百万円があったことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果、得られた資金は5億88百万円（前年同四半期は7億1百万円の支出）となりました。

これは主に、長期借入れによる収入（純額）7億6百万円、配当金の支払額2億13百万円があったことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年5月10日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の業績予想を修正しました。

詳細については、本日（2019年11月12日）公表いたしました「2020年3月期 第2四半期業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,610,668	5,631,294
受取手形及び売掛金	9,104,670	9,314,440
電子記録債権	1,692,153	1,286,816
たな卸資産	9,756,933	10,197,939
その他	804,453	889,160
貸倒引当金	△185,820	△190,244
流動資産合計	26,783,058	27,129,405
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	10,946,179	11,012,903
減価償却累計額	△8,663,357	△8,716,182
建物及び構築物 (純額)	2,282,822	2,296,721
機械装置及び運搬具	19,598,604	19,857,651
減価償却累計額	△16,995,507	△17,160,723
機械装置及び運搬具 (純額)	2,603,096	2,696,927
土地	4,366,134	4,332,151
リース資産	938,964	972,004
減価償却累計額	△478,880	△540,181
リース資産 (純額)	460,084	431,822
建設仮勘定	618,982	672,161
その他	4,241,680	4,325,175
減価償却累計額	△3,952,677	△4,006,899
その他 (純額)	289,002	318,276
有形固定資産合計	10,620,123	10,748,060
無形固定資産		
のれん	148,123	157,587
リース資産	105,499	78,092
その他	532,547	568,727
無形固定資産合計	786,169	804,407
投資その他の資産		
投資有価証券	6,494,127	6,603,853
長期貸付金	13,410	650
退職給付に係る資産	49,414	51,106
繰延税金資産	458,859	484,612
その他	1,104,511	1,045,869
貸倒引当金	△68,271	△66,847
投資その他の資産合計	8,052,051	8,119,244
固定資産合計	19,458,344	19,671,712
資産合計	46,241,403	46,801,117

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,121,711	4,021,196
短期借入金	5,392,875	5,697,971
1年内返済予定の長期借入金	3,190,933	3,265,355
リース債務	181,018	201,677
未払法人税等	544,100	433,023
賞与引当金	1,025,113	868,881
その他	2,041,748	2,155,141
流動負債合計	16,497,502	16,643,245
固定負債		
長期借入金	1,965,118	2,512,438
リース債務	430,859	385,793
繰延税金負債	664,291	751,021
役員退職慰労引当金	183,865	84,560
退職給付に係る負債	2,322,424	2,328,782
資産除去債務	32,949	32,949
その他	115,695	174,603
固定負債合計	5,715,204	6,270,149
負債合計	22,212,706	22,913,395
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,380,126	4,380,126
資本剰余金	4,448,737	4,451,407
利益剰余金	13,218,206	13,237,265
自己株式	△27,338	△126,429
株主資本合計	22,019,731	21,942,369
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,628,677	2,740,147
為替換算調整勘定	△796,404	△1,023,038
退職給付に係る調整累計額	△519,582	△476,481
その他の包括利益累計額合計	1,312,690	1,240,627
非支配株主持分	696,274	704,725
純資産合計	24,028,696	23,887,722
負債純資産合計	46,241,403	46,801,117

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	26,683,958	23,731,060
売上原価	19,129,995	17,386,418
売上総利益	7,553,963	6,344,642
販売費及び一般管理費	5,767,502	5,831,092
営業利益	1,786,460	513,549
営業外収益		
受取利息	14,883	15,961
受取配当金	66,181	77,379
持分法による投資利益	102,654	42,242
その他	65,224	64,460
営業外収益合計	248,945	200,043
営業外費用		
支払利息	108,490	125,494
為替差損	44,018	63,906
その他	92,538	55,798
営業外費用合計	245,047	245,199
経常利益	1,790,358	468,393
特別利益		
固定資産売却益	35,969	1,365
特別利益合計	35,969	1,365
特別損失		
固定資産売却損	—	1,037
固定資産除却損	7,727	6,658
特別損失合計	7,727	7,696
税金等調整前四半期純利益	1,818,600	462,062
法人税、住民税及び事業税	456,621	197,072
法人税等調整額	6,725	18,551
法人税等合計	463,346	215,624
四半期純利益	1,355,253	246,438
非支配株主に帰属する四半期純利益	34,068	14,120
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,321,185	232,317

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	1,355,253	246,438
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,394	111,201
為替換算調整勘定	△291,782	△192,811
退職給付に係る調整額	20,514	43,101
持分法適用会社に対する持分相当額	△42,632	△34,169
その他の包括利益合計	△303,505	△72,677
四半期包括利益	1,051,748	173,760
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,019,790	155,276
非支配株主に係る四半期包括利益	31,957	18,484

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,818,600	462,062
減価償却費	580,038	647,166
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△24,575	△9,292
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△177,875	△149,694
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△54,993	31,745
受取利息及び受取配当金	△81,065	△93,340
支払利息	108,490	125,494
手形売却損	26,587	25,864
持分法による投資損益 (△は益)	△102,654	△42,242
売上債権の増減額 (△は増加)	△471,177	646,376
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△825,722	276,575
仕入債務の増減額 (△は減少)	△301,811	△333,204
未払消費税等の増減額 (△は減少)	66,420	26,510
その他	206,435	82,241
小計	766,697	1,696,263
利息及び配当金の受取額	101,850	120,855
利息及び手形売却に伴う支払額	△137,209	△150,434
法人税等の支払額	△423,304	△330,493
営業活動によるキャッシュ・フロー	308,033	1,336,191
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△350,366	△362,899
定期預金の払戻による収入	342,681	401,274
有形固定資産の取得による支出	△638,127	△580,395
有形固定資産の売却による収入	59,038	2,838
投資有価証券の取得による支出	△4,886	△5,109
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△1,284,729
長期貸付金の回収による収入	22,930	21,780
その他	△125,066	△24,427
投資活動によるキャッシュ・フロー	△693,796	△1,831,667

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	123,407	335,325
長期借入れによる収入	907,000	1,490,000
長期借入金の返済による支出	△1,310,078	△783,529
自己株式の取得による支出	—	△117,031
配当金の支払額	△311,015	△213,545
非支配株主への配当金の支払額	△15,041	△10,033
その他	△95,287	△112,801
財務活動によるキャッシュ・フロー	△701,016	588,385
現金及び現金同等物に係る換算差額	△56,891	△33,907
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,143,670	59,001
現金及び現金同等物の期首残高	4,711,458	4,560,596
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,567,788	4,619,598

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(IFRS第16号「リース」の適用)

米国会計基準を適用していない在外連結子会社において、第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」を適用し、借手の会計処理として原則すべてのリースについて四半期連結貸借対照表に資産及び負債を計上しております。

当該会計基準の適用にあたっては、経過措置として認められている当該会計基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

なお、当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に及ぼす影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	圧力計	圧力 センサ	計測制御 機器	ダイ カスト	計				
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上 高	11,938,904	8,625,061	2,765,473	2,203,083	25,532,522	1,151,436	26,683,958	—	26,683,958
(2) セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	1,108	31,305	1,128	—	33,542	90	33,632	△33,632	—
計	11,940,012	8,656,367	2,766,601	2,203,083	25,566,064	1,151,526	26,717,591	△33,632	26,683,958
セグメント利 益	433,267	855,491	259,322	177,637	1,725,718	57,886	1,783,605	2,855	1,786,460

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額2,855千円は、セグメント間取引消去の金額となります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	圧力計	圧力 センサ	計測制御 機器	ダイ カスト	計				
売上高									
(1) 外部顧客に 対する売上 高	11,251,567	6,811,631	2,403,379	2,065,519	22,532,098	1,198,962	23,731,060	—	23,731,060
(2) セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	721	14,361	1,885	—	16,968	—	16,968	△16,968	—
計	11,252,288	6,825,993	2,405,265	2,065,519	22,549,067	1,198,962	23,748,029	△16,968	23,731,060
セグメント利 益	260,485	62,434	90,270	37,573	450,764	61,021	511,785	1,764	513,549

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業及び自動車用電装品事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額1,764千円は、セグメント間取引消去の金額となります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。